

# 福王寺だより

だんだん暖かくなり、あつという間に季節は変わっていきますね。今年は藤の花もたくさん咲いてくださり、毘沙門様のお祭りもたくさんの人で賑やかになりました。本当に皆さんのお陰で良いお寺になっていると思います。

仏像のみ入れ（内室供養）

八月九日、十七日予定

この度、お寺を守らせて頂いている福井家より、昨年亡くなられた母（お寺の奥さん）の供養のために「不動明王」並びに「観世音菩薩」を寄進することにしました。足りない部分は永代供養の寄付や、院号の寄付なども使わせて頂こうと考えています。

そこで今年のお盆期間中（八月九日、十七日予定）に、昨年と同じように「のみ入れ」を執行します。

是非母の供養のため、ご先祖様のた

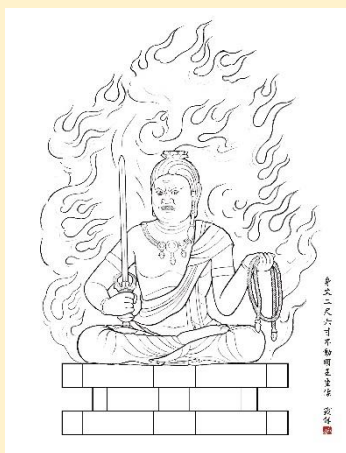
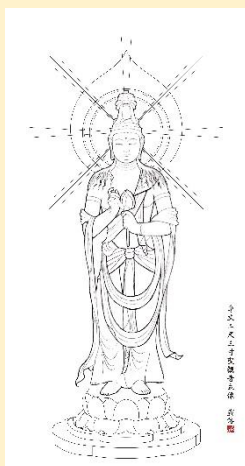
め、ご自身や周りの人の幸せを願います。それぞれに一刀入れていただきたく存じます。母は自分よりもお寺の人でありました、不動明王は先代といつも「大きなものがあつたら良いよね」と語っていました。母の残したものがお寺のために使われて、お寺に来る人が母に出会ったように少しでも勇気をもらい、励まされる仏さんになることを祈っています。

また観音様を母に似せて造立できればと思っています。何故観音菩薩なのかという



と、観音様は天部（神様）を総括するともいわれまして、近年毘沙門天祭（神様の祭典）も大きく行っているのです、観音様を本堂に祀りたいと思ったからです。

せっかくの仏様の造立ですので、是非皆様の思いも載せた仏さんになるとより良いものになりますので、お足を運んで頂けますと幸いです。皆さんで千年先も残る祈りの場を築いていきましょう。



## 行事のご案内

### 「下座行」

七月十九日

午前八時三十分

於 津別町福王寺

是非お気軽にお手伝いください。

### 「盂蘭盆会」

八月十五日 十時 北見別院

八月十六日 十時 津別福王寺

お盆に家族で一緒に手を合わせて、亡き人と思う時間をつくりましょう。



## 寺院報告

### 婦人部花植え

竹原さんの花の提供と、婦人部の手でお寺に花を植えてくれました。花壇はなくなりましたが、秋頃まで楽しめます！

### 毘沙門天祭

実行委員をはじめ、檀家の皆様、たくさんの方のお手伝い、お陰で第二回無事終了できました。今年も北海道新聞の地方版や伝書鳩にも掲載頂き、お参りはもちろん藤の花を見に来る方も大勢来られました。

「こんな素敵どころがあるんですね」と喜んでくれています。過疎地域の中で、わざわざ足を運ぶ価値があるお寺、「地域の名所」になる可能性も充分にあると実感しております。

来場した人からは「お寺って普段来ないけど素敵だね」、「貴重な体験をした」など感動した声も聞きました。今、百年を迎えるにあたって、仏像事業も行っており

ます。津別が二千人になっても、寅さんの「柴又帝釈天」とまではいきませんが、「津別の毘沙門天」といわれるくらいのお寺となり、この場所が続いていたらありがたいなと思います。楽しく、優しく、皆様のお手伝いの徳が誰かを幸せにしますように。そして祈願者それぞれに毘沙門天の福德がありますよう。

合掌

